

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 7 部門第 1 区分
【発行日】 令和 6 年 5 月 21 日 (2024.5.21)

【国際公開番号】 WO2023/027111
【出願番号】 特願 2023-543957 (P2023-543957)
【国際特許分類】

H 0 1 M 8/0432(2016.01)
H 0 1 M 8/04313(2016.01)
H 0 1 M 8/043(2016.01)
H 0 1 M 8/04746(2016.01)
H 0 1 M 8/04664(2016.01)
H 0 1 M 8/0438(2016.01)
F 2 4 H 1/00(2022.01)
F 2 4 H 15/16(2022.01)
F 2 4 H 15/219(2022.01)
F 2 4 H 15/238(2022.01)
F 2 4 H 15/395(2022.01)
F 2 4 H 15/414(2022.01)
H 0 1 M 8/10(2016.01)
H 0 1 M 8/12(2016.01)

10

20

【F I】

H 0 1 M 8/0432
H 0 1 M 8/04313
H 0 1 M 8/043
H 0 1 M 8/04746
H 0 1 M 8/04664
H 0 1 M 8/0438
F 2 4 H 1/00 6 3 1 A
F 2 4 H 15/16
F 2 4 H 15/219
F 2 4 H 15/238
F 2 4 H 15/395
F 2 4 H 15/414
H 0 1 M 8/10 1 0 1
H 0 1 M 8/12 1 0 1

30

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 2 月 26 日 (2024.2.26)
【手続補正 1】

40

【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

燃料電池を含む発電ユニットを備える発電装置と、
情報処理装置と、を備え、
前記燃料電池で生じた熱を利用者に提供可能なように構成され、
前記情報処理装置は、前記利用者に提供される熱の検出量に基づいて金銭的価値を算出

50

する、発電システム。

【請求項 2】

前記発電装置は、前記燃料電池で生じた熱の少なくとも一部を保持する熱媒を貯え、熱を導出する熱導管が接続されている熱媒ユニットを備え、

前記情報処理装置は、前記熱導管における熱の検出量に基づいて前記金銭的価値を算出する、請求項 1 に記載の発電システム。

【請求項 3】

前記発電装置は、停電時だけでなく通常発電時に、前記熱導管によって前記熱媒ユニットから温められた水が供給されるように制御される、請求項 2 に記載の発電システム。

【請求項 4】

前記発電装置は、前記熱媒ユニットの熱媒タンクが満蓄になる前に、前記熱導管によって前記熱媒ユニットから熱媒が供給されるように制御される、請求項 2 又は 3 に記載の発電システム。

【請求項 5】

前記情報処理装置は、電力の逆潮流がある場合に、前記金銭的価値がより多くなるように算出する、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の発電システム。

【請求項 6】

前記情報処理装置は、前記発電ユニットがバーチャルパワープラント又はデマンドレスポンスの機能を有する場合に、前記金銭的価値がより多くなるように算出する、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の発電システム。

【請求項 7】

前記燃料電池で生じた熱のうち、自家消費後の排水における余剰熱が、前記熱導管によって導出される、請求項 2 に記載の発電システム。

【請求項 8】

前記燃料電池と自家消費が行われる設備との間に給湯ユニットが配置され、

前記排水の流量が、前記金銭的価値の算出に用いられ、前記給湯ユニットが有する流量センサで測定される、請求項 7 に記載の発電システム。

【請求項 9】

自家消費が行われる設備と下水道管との間に、前記自家消費が行われる設備と前記下水道管とを連結する前記熱導管を含む排水設備が配置され、

前記排水の温度が、前記金銭的価値の算出に用いられ、前記排水設備が含む前記熱導管で測定される、請求項 7 又は 8 に記載の発電システム。

【請求項 10】

温度が測定される前記排水は、雑排水である、請求項 9 に記載の発電システム。

【請求項 11】

温度が測定される前記排水は、少なくとも浴室排水を含む、請求項 10 に記載の発電システム。

【請求項 12】

前記情報処理装置は、前記発電装置から前記利用者に提供される熱の検出量と、前記利用者が実際に利用した熱量の全体としての集計を行い、複数の前記発電装置のそれぞれの貢献度に応じて案分される金銭的価値を算出する、請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の発電システム。

【請求項 13】

発電装置が備える発電ユニットが含む燃料電池で生じた熱を利用者に提供可能なように構成される発電システムにおいて前記利用者に提供される熱の検出量に基づいて金銭的価値を算出する、情報処理装置。

10

20

30

40

50